

◇シンポジウム（国内・国際） 2件

部門	内容	概要
シンポジウム （国内）	第34回日本観光研究学会 全国大会シンポジウム 「持続可能な観光のあり方を考える ー沖縄の取り組みと課題からー」 （日本観光研究学会・環太平洋地域文化研究所 共催） 場 所：名桜大学 多目的ホール 日 時：2019年12月14日 （土）14:00～17:00 （全国大会2日目）	観光成果指標の見直しや地域一体となった資源管理、住民目線の観光振興などの重要性が示され、世界遺産の登録を目指す沖縄県北部地域（やんばる）においても非常に有意義な議論が展開された。
シンポジウム （国際）	国際シンポジウム「琉球諸語と文化の未来」 共催：琉球新報社 場所：琉球新報ホール （那覇市泉崎1丁目10番地3号） 日時：令和2年2月15日（土） 14:00～16:30	琉球・沖縄の文化を継承し、さらに発展させていくために今何をすべきかについて、「琉球諸語と文化の未来」と題して、博士後期課程・国際文化研究科長、現在を代表する知識人と研究者、そしてハワイ語の復興に取り組み大きな成果をあげてきた協定大学であるハワイ大学の専門家をお招きし、国際シンポジウムを開催した。当日は約300人が来場し、会場から登壇者への質疑や意見が多く寄せられ活発な意見交換が行われた。



◇名桜やんばるアカデミー

日時	講師	内容
2019年10月23日（水） 18：15～19：45	赤嶺 守 （大学院国際文化研究科国際 地域専攻（博士後期課程）教授）	沖縄における中国文化の受容
2019年11月6日（水） 18：15～19：45	山里 勝己 （名桜大学）	「漢字圏日本語学習者への漢字教育を考える」
2019年11月13日（水） 18：15～19：45	山里 純一 （大学院国際文化研究科国際 地域専攻（博士後期課程）教授）	ヤンバルの「星」にまつわる伝承と習俗
2019年11月27日（水） 18：15～19：45	波照間 永吉 （大学院国際文化研究科国際 地域専攻（博士後期課程）教授）	琉球文学の中のヤンバル
2019年12月11日（水） 18：15～19：45	住江 淳司 （国際学群教授）	ブラジル人の処世術 ージェイチャーニョ・ブラジレーロ ブラジル人の 問題解決法ー

2019年4月から大学院国際文化研究科国際地域文化専攻（博士後期課程）が設置されました。そこで、地域の方々に、博士後期課程を担当する教員の研究分野を公開講座として開講し、本学の新たな取り組みに触れる機会を提供します。

名桜大学環太平洋地域文化研究所
名桜やんばるアカデミー

【対象】市民、学生
【場所】名桜大学環太平洋地域文化研究所研修会議室

各講座
参加無料
事前受付不要

第1回
10月23日（水）
18:15～19:45
沖縄における中国文化の受容
講師：赤嶺 守（中琉関係史）

第2回
11月6日（水）
18:15～19:45
場所を生きるーアメリカ文学の中の自然と人間ー
講師：山里 勝己（アメリカ文学、アメリカ文化論）

第3回
11月13日（水）
18:15～19:45
ヤンバルの『星』にまつわる伝承と習俗
講師：山里 純一（民俗学、日本史）

第4回
11月27日（水）
18:15～19:45
琉球文学の中のヤンバル
講師：波照間 永吉（琉球文学）

第5回
12月11日（水）
18:15～19:45
ブラジル人の処世術ージェイチャーニョ・ブラジレーロ
ブラジル人の問題解決法ー
講師：住江 淳司（ブラジル社会史、中南米関係史）

MEIO UNIVERSITY
名桜大学

【問合せ先】名桜大学 環太平洋地域文化研究所 〒905-8585 沖縄県名護市字為又1220-1
TEL:0980-51-1107 FAX:0980-51-1136